

第二回おだがいさま工房IWAKI説明&体験会

おだがいさま工房開所の説明・体験会開催のお知らせです。一回目に来られなかった方、少しでも興味のある方はぜひご参加下さい。工房IWAKIの開所は9月前半の予定です。

第二回おだがいさま工房IWAKI開所説明会&体験会

日時 8月23日(金)
①10:00-12:00 ②14:00-16:00

場所 おだがいさま工房IWAKI
いわき市泉玉露2丁目3-7

内容 開所説明、体験(織り、ミシン)

●参加希望の方は、おだがいさまセンターまでご連絡ください。

いってやっぺみでやっぺ お知らせコーナー

8月下旬～9月上旬

●ストレッチ運動&スポーツレクリエーション

日時：9月3日(火) 10時30分～
場所：いわき平交流サロン
参加料：無料
申込み：問合せ先へ
問合せ：050-3608-2864(いわき平交流サロン)
その他：動きやすい服装で飲み物とタオルをお持ちの上お越し下さい。

●園芸教室

日時：9月4日(水) 13時30分～
場所：いわき四倉交流サロン
参加料：500円
申込み：先着10名(問合せ先へ)
問合せ：TEL 0246-38-4355
(いわき四倉交流サロン)

●男の簡単料理

日時：9月4日(水) 10時30分～
場所：いわき泉玉露交流サロン
参加料：有料
申込み：15名 申込制(8月21日から)
問合せ：TEL 0246-38-4242
(いわき玉露交流サロン)

●喫茶つつじ(おだがいさまセンター)

日時：8月22日、24日、29日、31日
(毎回10時～12時)

●お茶会(南一丁目応急仮設集会所(富岡側))

日時：8月24日、26日、27日、31日
9月2日、3日
(毎回10時～13時)



ファーストレディーが「おだがいさまセンター」に訪

7月25日(木)内閣総理大臣夫人 安倍昭恵さんが、おだがいさまセンターを訪問して下さいました。初めに、センター職員の語り部事業担当者より、東日本大震災とその後の富岡町・町民の状況を説明しました。

その後、富岡町民の皆さんに現在の様子を直接伺いたいということになり、急きょ呼びかけたところ、10数名の出席者があり、懇談をしていただきました。その中で、高齢の方より「この歳になって故郷を追われている辛さを知ってほしい」「何かをして欲しいなどという気持ちは全くない。話を聞いてもらえるだけで嬉しい」「今、私は子どもが母親に甘えるような気持ちで話しています。昭恵夫人にお話を聞いていただき本当にうれしい。感謝しています。」それをお聞きになっていた昭恵夫人の目から大粒の涙が溢れ出るシーンもありました。そして、「今回の訪問で得た貴重な想いは、必ず持ち帰り、決して無駄にはしない。」と固く約束して下さいました。

さらに、ものづくり・工房の作品をご覧になり「お上手ですね」「本当に綺麗」と驚かされていました。また、おだがいさまFMのスタジオでインタビューにお答えいただいたり、記念撮影にも快く応じてくださるなど、気さくで優しいお人柄に接することができました。出席した皆さんは、「元氣と希望をいただいた。」と明るい表情で、お帰りになるご夫人をお見送りしました。本当に感謝です。



町民の皆さんと懇談



ものづくり・工房の作品に感心

みんなの広場

水遊び楽しい♪

8月2日(金)おだがいさまセンターで行われた子育て交流サロンの様子です。準備したたらいにお尻がどぼん!!いつの間にかちびっ子たちのプールになりました。

手作りのじょうろを使って遊び、その後みんなでスイカ割りをしました。いっぱい体を動かして遊んだ楽しい一日でした。次回は大きいプールに入れるといいね。



おいしそうなスイカいただきます



みんなで水遊び気持ちいいな♪



お便り大募集!

『みでやっぺ』は読者参加型の情報誌を目指しています。皆さんからのお便りを大募集します!かわいい写真、おもしろい写真、景色の写真、ペットの写真や、手作りの作品・イラストを公開してみませんか?近況報告など皆さんへのメッセージも大歓迎です!お寄せいただいたお便りは毎号の『みでやっぺ』で紹介させていただきます!匿名・ペンネームでも大丈夫です。

お便りは郵送・メール・FAXにて①氏名②住所(都道府県名のみ)③連絡先を明記の上、おだがいさまセンター「みでやっぺお便り募集係」までお送りください。皆さんのお便りお待ちしております!

MAIL ■ odagaisama@gmail.com
FAX ■ 024-935-3334
郵送 ■ 下記住所までお送りください。



和紙作りで交流

7月24日(水)、新潟県柏崎市で避難生活を送っている富岡町民をはじめとする双葉郡の人々の声を届けるために立ち上げられたズーズー実行委員会の皆さん13名が、おだがいさまセンターを訪れ、和紙漉き体験を共有しながら旧交を温めました。久しぶりの再会に歓声が上がり、近況の確認をしたり。外は大雨でしたが、センターの中は笑顔と笑い声が溢れていました。

和紙作りは初めてという方も、説明を聞いたり教え合ったりしながら、協力して美しい和紙を漉いていきました。

参加者の皆さんが漉いた和紙は、ズーズー実行委員会のメンバーが大切に預かり、乾いて完成したら郵送して下さるそうです。お楽しみに。

最後に、この日参加できなかった方達が心を込めて手作りしてくださった素敵なコサージュが一人一人にプレゼントされ、皆さん大切に持って帰りました。



みんなで協力して和紙作り



職員サロンマナー講習会

7月31日(水)おだがいさまセンターにおいて、宗方和子さんを講師に、職員のマナー向上のための研修会が行われました。受講したのは、いわき平・四倉・泉玉露の3つのサロンの職員、郡山・いわきの工房職員、役場職員、おだがいさまセンターの職員合わせて32名。

「マナー」と言っても、お辞儀の仕方や言葉遣いなどの表面のことではなく、職員としての心構えや対人関係のあり方を考えさせられるものでした。

相手の言葉を尊重しつつ、きちんと自己表現することの大切さ。困難から逃避しないで向かい合うことの意味。

簡単にできるわけではありませんが、日々心掛けて、より質の良い仕事ができるように努力していこうと思っています。



実践的な演習も...

ヤクルト健康教室

7月26日(金)おだがいさまセンターにてヤクルト健康教室が開催されました。郡山ヤクルト販売株式会社の健康管理士、佐久間久典さんによる腸内細菌・乳酸菌シロタ株・健康な腸についてのお話がありました。

当日は33名の参加があり、皆さん熱心にお話を聞いていました。腸内年齢チェックでは実年齢と比較して何人か苦笑いをしている方も…。次回の開催を希望される声もあり大盛況でした。手軽に免疫力を高めるには「笑顔」でいることが良いそうです。皆さんも笑顔で健康な体をつくりましょう！



いくつ当てはまるかな



驚きの結果に



エコクラフトバッグ作り

7月17日(水) いわき泉玉露交流サロンでエコクラフトバッグ作りがあり、11名の参加がありました。皆さん『小物入れの豚さん』や『キッチンバスケット』そして『バッグ』まで以前に4回制作をただけあり、講師の先生の指導のおかげで手際よくバッグを作っていました。参加した皆さんから「自分でこんな素敵なバッグができるとは思わなかったわ」「もっと作りたいな～」「本当に嬉しい!」と喜びの声が聞こえました。そして帰宅されるときは、制作したバッグを腕にかけて帰られました。



もうすぐ完成です

第2回むさしの福島ともだちプロジェクト

7月30日(火)～8月2日(金) 長野県川上村にある武蔵野市立自然の村で、「第2回むさしの福島ともだちプロジェクト」が開催されました。武蔵野市にお住まいの市民有志(むさしの福島ともだちプロジェクトを進める会)の方々が募金を募り、とみおか子ども未来ネットワークと共に企画したもので、富岡から各地に避難している14組40名の親子が参加しました。



はじめは知らないお友達に緊張していた子どもたちも、自然に仲良しになり、川遊びではサンショウウオと一緒に、川で冷やしたおいしい桃を食べ、アスレチックで遊んだり…また、ボランティアで参加してくれていたお姉さん達も富岡町出身で、ちびっこ達の宿題を見てくれたり、一緒に遊んでくれたり大人気でした。自然の村の4日間は「ここは富岡町?」と思うほど、素敵な親子の笑顔の集った場所でした。そして、大人たちが、子ども達の笑顔に元気をもらった、4日間でした。



大自然の中で交流

FM便り

みなさんこんにちは! 8月も特番ですよ～(*∇*)

今月は8月17日に富田の仮設住宅内で行われる夏祭りにあわせて特別番組をお送りします☆今月のテーマは「祭り」みなさんの祭りの思い出、エピソードなどメッセージお待ちしております(*∇*)。+ *。夏祭り気分満載です。是非お聞きください!

メッセージ受付中!

メール odfm76.9@gmail.com

FAX 024-935-3334

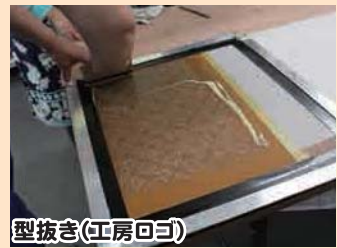
*ホームページやタブレットの掲示板からもメッセージお待ちしております!

おだがいさま工房便り

柿渋糊染めした生地に工房のロゴを隙間なく組み合わせ、慎重に切り抜きした型で窯変染めの研修です。不織布に糊で型抜きし、蒸し器で30分。蒸し上がり広げる時のドキドキ感、草木染めとは違った色彩、金属のような虹色の輝きに「わあ、素敵! きれい!!」の歓声が上がります。またひとつ、製品作りへの楽しみが増え意欲が湧きます。最近は限られた時間を惜しみなく使い、自主的に学び、作業に取り組んでいます。



最新作の数々



型抜き(工房ロゴ)



窯変染上がり

おだがいさまファーム通信

暑い日が続いたかと思うと一転豪雨に襲われ……。自然を相手の畑作業なので、お天道様のご機嫌を伺いながら上手に対処していかなければなりません。また、それが畑作業の醍醐味でもあるのかもしれません。

畑では、夏野菜と秋・冬野菜の世代交代が少しずつ進んでいます。土の上では夏野菜の葉が黄色く色づき始め、土の中では大根などの種が根や芽を出そうとしています。

自然の中で作物の成長を共に喜び合う、おだがいさまファームはそんな仲間を待っています。畑隊に興味をお持ちの方は、是非おだがいさまセンターまでご連絡ください。

実に養分を託した葉



雨にも負けず



次は大根蒔くぞ

韓国公演

うっとうしい梅雨空を吹き飛ばすかのように、韓国より12人の若者達がやってきました。7月22日、緑ヶ丘仮設を皮切りに公演をスタートし、南一丁目仮設、安達太良仮設、おだがいさまセンター、三春町の柴原秋久保各仮設と、5日間にわたる連日の公演をしてくださいました。どちらの会場も満席の大盛況でした。

内容は、民族衣装も綺麗な「花扇の舞踊」、板割りなど迫力の「テコンドー」、リズム感溢れる「ナン打」、そして「無言劇」等々、約1時間にわたる大熱演でした。

集会場内での公演を、スイカを食べながら野外より観賞する会場もありました。また、終了後「富岡わがまち」と一緒に熱唱したり、観客とお茶を飲みながら記念撮影をしたり。韓流ドラマ大ファンという方も多く、ハングルの言葉の壁を乗り越えて、和気あいあいの雰囲気の中で国際交流を楽しんでいました。

韓国からの皆さん、郡山市の関係者の方々、そして連日の公演に帯同し準備・片付け等お手伝い下さったセンター主催のハングル教室受講生の皆さんに、心より感謝です。



自治会 夏の催事

8月4日(日)南一丁目急仮設住宅で、NPO法人・ハートネットふくしまの皆さんの協力のもと、流しそうめん・かき氷、アイフェルクレープの皆さんによる台湾のクレープ・スイカが振る舞われました。先月の開催はあいにくのお天気で延期してしまいましたが、当日は晴天に恵まれ無事に開催することが出来ました。

自治会制作による竹台で流しそうめんを楽しむ皆さん。会話にも花が咲き、暑さにも負けない元気な姿を見せてくれました。当日販売されたフランクフルトやキュウリ、日本のものとは少し違う生地がバリバリの台湾のクレープも大好評でした。

暑い中作業して下さった自治会・ハートネットふくしま・アイフェルクレープの皆さん、参加いただいた皆さんお疲れ様でした!



自治会お手製の流しそうめん台



珍しい具材のクレープも...!

